

授業科目名	現代日本事情			授業形態	演習		授業科目区分		一般科目 (コミュニケーション科目)			
担当教員名	吉重 美紀						補助担当者名					
単位数	2 単位			履修年次	2年次（留学生）		受け入れ人数		10名程度			
授業の概要	留学生は、母国・自分自身のことについて他国（日本など）との比較を通して意識的に捉えなおし、母国のことや自分の考えを日本語で発信できる力が不可欠である。本授業では、日本の事情をきっかけとして提供し、留学生の母国の事情と比較しながらクラスの討議を通して日本の諸事情の理解を深めるとともに、母国の事情について発信できるようになることをめざす。											
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標				成績評価の方法							
	D Pで 目指す 資質・ 能力	コミュニケーション力、一般教養・倫理 (コミュニケーション力, 課題解決力,一般教養)			授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表						
		■認知的領域	日本語での情報収集、情報伝達、調査分析、 原稿作成、発表などの基本的スキルを養成する。			○		○	○			30
		■情意的領域	日本社会・日本人の意識や行動に対して関心 をもつとともに、クラスで一緒に学ぶ留学生 の異なる国々の文化や習慣にも関心を持つ。			○			○			30
■技能的領域	自分でテーマを探して調査、考察、発表できる ようになる。			○		○	○			40		
成績評価の基準	授業期間における演習への参加、小テスト、レポート、口頭発表の各得点を合計し、60点以上の者を合格とする。											
テキスト、教材 参 考 書	『クローズアップ日本事情15～日本語で学ぶ社会と文化』 （佐々木瑞枝著 ジャパンタイムズ 2017 2500円） 『中上級学習者向け日本語教材 日本文化を読む』 （京都日本語教育センター編著 アルク 2012 2400円）											
履修条件・ 関連科目	外部講師による日本語補講も同時に履修する事が望ましい。 日本語能力試験（7月、12月）に挑戦する事が望ましい。				備考(教員メッセージ含む)		図書館1階コミュニケーションルーム2教室使用予定					
オフィス・アワー	水曜日 15時50分～16:50分 図書館2階 吉重教員室											
授業計画												
回	担当教員名	授業内容					授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
1	吉重 美紀	日本語ブレイスメントテスト、インタビュー、コース説明					発表準備、資料の読解（1時間）					
2	〃	第6課 知っておきたい日本の歴史 Section 1 j					発表準備、資料の読解（1時間）					
3	〃	第6課 知っておきたい日本の歴史 Section 1,2					資料の読解,小テスト準備（1時間）					
4	〃	第6課小テスト、第7課 伝統文化体験 Section 1					発表準備、資料の読解（1時間）					
5	〃	第6課小テスト、第7課 伝統文化体験 Section 1,2					テスト準備、資料の読解（1.5時間）					
6	〃	第7課小テスト、 やっぱり敬語が必要なわけ（橋本 治）					発表準備、資料の読解（1時間）					
7	〃	第8課 現代文化とポップカルチャー Section 1					発表準備、資料の読解（1時間）					
8	〃	現代文化とポップカルチャー Section 2					テスト準備,資料の読解 （1.5時間）					
9	〃	第8課小テスト、第9課 スポーツの楽しみ方 Section 1					テスト準備,資料の読解 （1時間）					
10	〃	第9課 スポーツの楽しみ方 Section 1,2					テスト準備,資料の読解 （1.5時間）					
11	〃	第9課小テスト、 シンプル（山本 昌代）、ブブツケ（梅棹 忠夫）					発表準備,資料の読解 （1時間）					
12	〃	第10課 前進を続ける科学技術 Section 1					発表準備,資料の読解 （1時間）					
13	〃	第10課 前進を続ける科学技術 Section 1、2					発表準備,資料の読解 （1時間）					
14	〃	第10課小テスト、 第12課 教育と子供たち Section 1					発表準備,資料の読解 （1時間）					
15	〃	まとめの口頭発表					発表の振り返り(1時間)					